

12月22日 2013(平成25年) 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

クリスマス礼拝

司 会 : 赤塚敏郎 兄
奏 楽 : 米田 香 姉
おいのり : 平松友子 姉
さんび : 新聖歌 76(諸人こぞりて)1・3・5 節 + 天にも地にも
音 楽 : SCC 聖歌隊 with 米田 香
「牧人羊を」 「There's a praise」
～ 途中 聖書朗読・ルカ福音書2章8～12節(持田樹理姉)
メッセージ : 「いつ生まれたの、今でしょ」 倉知 契牧師
音楽(献金): ウクレレ Team「入れまつる家あらず」「きよこの夜」
頌 栄 : 新聖歌 162「ハレルヤ」
祝 禱・報 告
キャンドルサービス Happy Birthday Jesus

【瀬戸ニュース】

- ◇クリスマスおめでとございます！主のご降誕を心からお祝いします。
- ◇初めての方を歓迎します。昼食会も無料。記念写真もどうぞ！
- ◇明日は 14 時～ホルン・コンサート。開場 13 時半。無料。
NHK 交響楽団出身のホルン奏者の生の演奏をお楽しみください。
- ◇24 日・25 日はご自宅で I-net で。来週は年末礼拝(大掃除あり)
- ◇一年守られたことを覚え年末感謝献金を！200 字・感謝 NOTE も。
- ◇祈祷会を大切に！木曜 10:30/土曜掃除 10:30・祈祷 11:15
- ◇祝大A: 黙示録 13-19 章 B: ナホム書～ゼカリヤ書 9 章

◇次聖日礼拝奉仕者(2013年12月29日)

[司会: 片岡洋一兄、いのり: 加藤由美子姉、聖書朗読: 大神久美姉]

[ピアノ: 小島明美姉、賛美リード: 小島 誠兄]

[アシスト: 加藤由美子姉 & 大神久美姉]

[献金: 赤塚孝子姉、受付: 平松友子姉]

◇PA: 平松章治兄

◇週報編集: 片岡洋一兄

◇ホームページ編集: 大神真伸兄

◇日曜学校: 持田樹理姉



一つ確かなことは、不平を言う人は幸せを得ることができず、感謝する人に幸せは訪れるということだ。

人は幸せだから感謝するのではなく、感謝するから幸せなのだ
(ジョン・クワン著 一生感謝365日より)

いま教会では「感謝革命」が起こっています。とにかく、すべてを感謝する。意外に私たちは、マイナスな出来事や嫌な言葉が心に残って、そこに捕らわれがちです。もっと人生の大切なことに焦点を合わせて生きるために、感謝の習慣を築くことができたなら幸いです。そのために毎日5つ感謝を数えましょう。

トーマス・エジソンは少年時代、汽車の中で新聞を売りながら、列車の片隅で実験をしていました。ある日、揺れ動く汽車の中で実験をしていると、化学薬品がこぼれ、火がつかしました。騒動になり、怒った乗務員がエジソンを汽車から突き落とし、その衝撃で鼓膜が破れました。後に、「耳が聞こえなくて実験に不便はありませんでしたか」という質問に対して、エジソンは「私は耳が聞こえないことについて、落胆したり失望したりしませんでした。かえって聞こえないので研究に没頭することができて感謝でした」と答えたといひます。「実験が成功しない時も、それは失敗ではない、上手くいかない方法を700通り見つけただけ」と言うエジソンの不屈の精神は、いつでも感謝することから生まれたのです。

冒頭の本に、「歌は、歌うまで歌ではない。鐘は、鳴るまで鐘ではない。愛は表現するまで愛ではなく、祝福は感謝するまで祝福ではない」という名言がありました。ならば、クリスマスは？2000年前に、この地上にお生まれくださったイエス・キリストは神様からの贈り物(God's Gift)。もし贈り物なら、包みを開けるまで、贈り物ではないでしょう。キリストの誕生をシンプルに「受けとめて」感謝する心から、クリスマスの奇跡は始まります。

こうして皆様と共に素敵なきを過ごせることを感謝します。初めての方を歓迎します。ウクレレも、クワイアも、お食事も感謝。明日のホルンコンサートも楽しみ。さあ、あなたも感謝の箱を開けると幸せのメリークリスマス！です。

瀬戸カルバリーチャペル

倉知 契

「きょうダビデの町に、あなたが生れたために救主がお生れになった。
このかたこそ主なるキリストである。」
(ルカ二章十一節)